

### 3 報告事項

#### (3) 介護給付適正化の目標達成状況について

第7期介護保険事業計画期間における『「介護給付適正化計画」に関する指針』（平成29年7月7日付け老介発0707第1号）に基づき設定した適正化の取組みについては、平成30年度は概ね計画どおり進捗しています。

年度終了時点の達成状況をモニタリングしながら、引き続き目標値の達成を目指して取組みを推進していくこととしています。

(平成31年1月末現在)

事項	目標値			実施内容	
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	進捗状況	
①要介護認定の適正化	全件	全件	全件	市職員が認定調査票全件の点検を行うことにより、認定調査の平準化を図ります。	
	7,750件 : 100.0%			計画どおり	
②ケアプランの点検	50件	50件	50件	点検数を維持しつつ、結果等を居宅介護支援事業所やサービス提供事業所との共有化を進め、事業効果の拡充を図ります。	
	50件 : 100.0%			計画どおり	
③住宅改修等の点検	140件	160件	170件	現地調査の拡充により利用者の実情に応じた効果的な改修工事の促進を図ります。	
	125件 : 89.3%			計画どおり 年度終了時点で目標値達成見込み	
④縦覧点検・医療情報との突合	縦覧点検	60件	90件	120件	国保連への委託による実施に加え、市職員による突合・点検を新たに実施し、取り組みの推進を図ります。
		103件 : 171.7%			
	医療突合	100件	150件	200件	計画どおり
		265件 : 265.0%			
⑤介護給付費通知	全件	全件	全件	介護サービス等利用者に、利用したサービスの種類とその費用額を記載した通知を送付し、利用者が確認することにより、適正な請求に向けた抑制効果を図ります。	
	8,773件 : 100.0%			計画どおり	